



教育税制、一般家庭には負担

文部科学省が、昨年8月に発表した、平成19年度の税制改正に関する要望事項。覚えているでしょうか。その結果が出ました。

今回の見直しの柱は、「教育費負担の軽減」「文化、スポーツ、科学技術・学術の振興」の2本。

このうち少子化対策としての「教育費負担の軽減」では、教育費の掛かる高校生から大学生の子供を持つ家庭の所得税を軽減するための特定扶養控除は維持するものの、現行の所得控除に対し税額控除に改める、控除額を増額する、などの要望については検討するとの答えに留まっています。

奨学金を卒業後に返還する際の利子相当分を所得税額から10年間控除する制度については却下。幼稚園等における給食代、スクールバス代の消費税非課税化については、既に非課税となっている授業料又は施設設備費に含めて徴収するとか、外部搬入の場合の給食代については、幼稚園の売り上げとしない運用を認めるなど、現行制度の下で対応可能だろうとの答えでした。

一方、もう一つの柱はどうでしょう。人に対する寄付税制では、所得控除される寄付金額の上限が所得の30パーセントから40パーセントに引き上げられます。また、個人が、重要文化財やこれに準ずる文化財を、国や国立博物館等に譲渡して得た所得に係る所得税、住民税の減免措置の適用期限を、重要文化財の場合には5年間の時限措置を恒久措置化、重要文化財に準ずる文化財の場合、適用期限を更に5年間延長という結果になりました。

どうやら、庶民のお財布の負担を減らすのは、政府にとっては難しいことのようにです。

おもしろニュース1

トンボ鉛筆社は、子どもたちが、えんぴつ、箸などの正しい使い方を身につけるためのWebサイト「KODOMONOコーナー」を新設した。サイトでは、きれいな字を書くための正しいえんぴつの持ち方のほか、練習用のえんぴつ、ハサミ、箸なども紹介。お父さんお母さんでも、えんぴつや箸の持ち方に自信がないという方は、ここでこっそり練習してみてください。()

<http://www.tombow.com/kodomonon/index.html>

お母さんのためのコミュニティ

寒い季節には、あったか葛湯でほっこりしましょう。

基本の葛湯材料(1人分)
葛粉 大さじ1 砂糖 大さじ2
(好みで調節) 水 1カップ
作り方



1) 葛湯と砂糖を鍋に入れて混ぜる。そこに水を少しずつ加え、なめらかになるまでよく混ぜる。
2) 弱めの火にかけ、絶えず混ぜながら沸騰させる。透明になって、とろりと濃度がつくまで煮る。

3月の予定

- 2/ 17(土) 第3回数検実施
- 2/ 20(火) 前期諸経費納入案内郵送
- 2/ 21(水) 群馬前期選抜入試発表/中3直対・高準スタート
- 2/ 25(日) Sクラス選抜試験・第3回英検2次試験
- 2/ 26(月) 時間割配布(3/5より次学年学習開始)
- 3/ 1(木) 3月分授業料自動振替
- 3/ 2(金) 志望校変更期間
- 3/ 3(土) 2:00~4:00 } 教材・春特案内配布
- 3/ 4(日) 10:00~12:00 } (板倉塾別途)
- 高校受験生必勝集会
- 3/ 5(月) オリエンテーション
- 3/ 6(火) 前期諸経費納入切
 栃木県後期選抜入試 13(火)発表
- 3/ 8(木) 群馬県後期選抜入試~9(金) 15(木)発表
- 3/ 13(火) 群馬県公立中学校卒業式
- 3/ 17(土) パソコン検定実施
- 3/ 20(火) 科目変更切
- 3/ 21(水) 春分の日 通常授業あり
- 3/ 23(金) 群馬県公立小学校卒業式
- 3/ 26(月) 群馬県公立小・中学校修了式
 春特開始・4/2よりの時間割配布
- 3/ 28(水) がんばった用紙切
- 3/ 31(土) 生徒見つめよう会議

通信欄

新兄弟割&2世代割実施。お申し出下さい。
春期講習を受けて、学年の総復習&新学年の先取りを!!

19年度政府予算案

政府は12月24日、平成19年度予算政府案を閣議決定しました。

このうち教育予算である文教関係費には総額3兆9281億円。内訳としては教育再生のための政策経費を前年度より4.2%増の6032億円。いじめ問題対策には42.7%増の69億円、学校評価の推進には31.5%増である8億円が充てられています。また、新規事業としては、全国学力調査と放課後子ども教室にそれぞれ66億円と68億円。全国の公立学校の耐震性調査が今年度中に完了予定で、特に危険性の高い校舎の耐震化工事などの費用として45.0%増の796億円。理科支援員の配置や教材整備などを行なう理数教育の充実に関する予算は、36.8%増の79億円が充てられました。

この後、政府案は国会に提出され、衆参両院での審議を経て、本年度末くらいには成立するという流れになります。

~これであなたも落語通~

学校や塾では、英検、数検、漢字検定が流行っているようだが、これは落語の検定。社団法人落語協会監修のもと、所属する噺家たちが問題を構成、作成した検定試験。落語に関する知識・歴史のほか、活躍中の噺家の話題や寄席のマナーなどを問います。演目への理解を深め、これからの寄席通いがさらに楽しくなるような内容だとか。公式テキストや対策問題集まである。

検申し込み、受験等は、ネット上でできる。詳しくは、落語「通」検定Webサイトへ
<http://cert.yahoo.co.jp/beginner/rakugo.html>

インフォメーション

3月より(2科目以上履修)

- {兄弟割引 人数×2,000 off
- {2世代割引 人数×2,000 off

科目増減、退塾申し出期日は前月20日までとなります。(今まで15日)

授業料半期前納割引あり(中学生5科)

アイアカ通信 当月分前月末A4紙にて生徒を通じ配布(今まで15日ハガキ) 家庭への教育情報も満載です。

詳細はお問い合わせ下さい。



プレ30周年記念キャンペーン実施中!!
入塾説明毎週約30分 本部(土)5:00~
板倉(金)6:30~

<広がる学びの形にも不安あり>

構造改革特区制度を利用し、設立された初の株式会社立大学「LEC東京リーガルマインド大学」(本部・千代田区)に対し、「多くの専任教員が大学で教育も研究もしていない、ビデオ教材で済ませて学生への指導が不十分」など、大学設置基準などで法令違反している疑いがあると、文部科学省は、初の改善勧告を行うための手続きに入ったようです。

LEC大は、2004年、株式会社「東京リーガルマインド」が開校。資格取得試験対策を特色としている。単位認定方法などをめぐって、昨年3月には文科省から「警告」を受けていたそうです。法令違反があった場合は廃校を命じることもできるそうです。

同大学コメントは「改善報告を実行しているところ」とのこと。

学びの形の選択肢が増えるというのは歓迎したいところですが、同時に学校の質の向上も、生徒にとっては重要だということだけは忘れてほしくないです。

<皆さん、ちゃんと寝ていますか?>

「睡眠打破委員会」の調査によれば、受験生の平均睡眠時間は、全体で8割以上が7時間に満たないことがわかった。5~7時間が56.9%、3~5時間が25.1%。平均就寝時刻は、午前0時台が最も多く33.6%、次が午前1時台(29.7%)、平均起床時刻は、午前7時台が最も多く45.1%、6時台が41.0%。勉強・食事・睡眠以外の時間には、ネットサーフィン(55.6%)、テレビ(41.8%)、音楽鑑賞(37.2%)。眠気覚まし対策としては、コーヒー・紅茶・眠気覚ましドリンクを飲むが48.5%で最も多かった。